

1. 17 K O B E あれから10年

天白区制30周年記念事業

ボランティアの灯りを 天白に

災害なんかに負けないぞ!

■ 2005年1月15日 (土) 野並小学校校庭・体育館にて

- 10:00~12:00
★炊き出し体験 (もちつき・のっぺ汁)
- 10:00~14:00
★あそぼう! 知ろう! 体験しよう!
(楽しく人が集い・知り合う企画各種)
- 14:00~19:00
★阪神・淡路大震災10周年記念式典
灯り文字「1. 17天白」

■ 2005年1月16日 (日) 県営野並住宅にて

- 10:00~12:00
★炊き出し体験 (もちつき)
- ★あそぼう! 知ろう! 体験しよう!
(楽しく人が集い・知り合う企画各種)
- ★新潟地震・田麦山支援について 他

「ご協力をお願いいたします」

今年是全国いたるところで台風や地震の被害がありました。誠に残念なことでありますが、亡くなられた方には心から哀悼のお気持ちを捧げ、残されたご家族の皆様には、深くお悔やみを申し上げます。

私たち名古屋に住む者は、忘れもしない45年前の伊勢湾台風でひどい被害を受けました。亡くなられた方がたくさんいらっしゃいました。2ヶ月も3ヶ月も引いては奇せる海水に晒された多くの被害者の姿は今も忘れられません。

また、もう4年前になりますが、東海豪雨水害では、ここ天白区野並でも大変な惨劇を目の当たりにしました。しかし、そんな中、ボランティアの皆さんがたくさん応援に駆けつけてくださいました。どれほどありがたかったか、計り知れません。

今も、台風23号や新潟中越地震の被災地では多くのボランティアの皆さんが駆けつけているようで、頭が下がります。そんな、「助け合う」という、いわば当たり前の子日本人の文化が、これからもずっと守られるのがボランティアだとすれば、是非ともその行動を守り育てていきたいことだと思います。

東海豪雨の被災地でもあるこの野並地区で、2005年1月17日で10周年を迎える「阪神・淡路大震災」を記念した行事を開催させていただくことは、大変に意味があることだと思います。是非とも町内の方々にはこの行事をご支援いただき、天白区の住民が全国に向かって「ありがとうの気持ち」と「私たちも助け合いに参加します」と大きな志を宣言するような気持ちで参加していただければ、例え小さな行動だとしても、これほど素晴らしいことはないと思います。

2004年11月

1. 17天白実行委員会



多額の、幻想的な募金の灯りを天白から被災地へ

- 主 催 「1. 17 天白」 実行委員会
(構成団体/天白でいぶり~天白防災助け合いの会~, 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会、心れ愛ネット天白、市民がつくる災害に強いまちづくりの集い)
- 共 催 名古屋市天白区役所、生涯学習のための災害・防災学習のためのカリキュラム開発委員会
- 後 援 愛知県、(社福)愛知県社会福祉協議会、(社福)名古屋市社会福祉協議会、震災がつなぐ全国ネットワーク、特定非営利法人レスキューストックヤード
- 協 力 荒池ふるさとクラブ、相生山緑地オアシスの森クラブ、名東自然クラブ、わくわくボランティアの会、マンション東山イースト団地自治会、中京シネマクラブ、ボーイスカウト名古屋94団、バイクボランティア Bi-Vo、かたぐるま、天白消防署、天白環境事業所、天白土木事務所、上下水道局天白営業所、天白警察署、野並学区の方々
他多数 (順不同)
- 関連行事 「1. 17 K O B E あれから10年~地震なんかにまけないぞう! なごや~」 (主催: 1.17 in なごや実行委員会)
※このイベントの剰余金は、新潟中越地震の被災地支援に使わせていただきます。